2022年11月号
第49号

スマイルサポーターズ会報誌
ウィズスマイル

with smile

今年も残りわずかですね！号

「スマイルアスリート」
パラ水泳
小野 智華子さん

特集
ボランティア登録
新システムの使い方
～ボランティア従事確定の確認と活動報告書の提出編～

北海道・札幌
冬季オリンピック・
パラリンピック
の招致を目指しています

Japanese Paralympic Committee

オリンピック・パラリンピック出場者からのメッセージ

スマイルアスリート

パラ競泳（S11 全盲クラス）　小野（おの）　智華子（ちかこ）さん（あいおいニッセイ同和損害保険所属）

自己紹介と最近の活動について

北海道帯広市出身、パラ水泳の小野智華子です。後天性の目の病気で、生後 10 ヶ月の時に完全に両目の光を失い、現在は全盲です。小さいころから水が大好きで、7 歳から水泳を始めました。水の中では自由に動けて楽しいと感じたことが大きな理由です。得意種目は 100m 背泳です。

2012 ロンドン、2016 リオ、東京 2020 パラリンピックと 3 大会連続で出場しました。地元北海道や会社の皆さんに応援していただき、いつも感謝しています。

今シーズンは世界選手権に出場し、100m背泳で金メダルを獲得することができました。2024 年のパリ・パラリンピック出場を当面の目標としており、そこに向けて日々練習を積んでいます。

大会おもしろエピソード

過去に出場したパラリンピックでの、びっくりエピソードです。

選手村の部屋のお風呂のドアの取手が取れてしまい、同室の選手が閉じ込められ、大騒ぎとなりました。そのため、私は長時間部屋から閉め出されるというハプニングがありました。日本では考えられないようなことが海外遠征ではいっぱいあります（汗）。

競技に対してモチベーションを高める方法

私はモチベーションを高めるために、練習や大会の移動の際に音楽を聴いています。リフレッシュ効果にもなっていますし、私の「やる気」を引き出してくれている感じです。特に、EXILE や三代目 J Soul Brothers をよく聞いています。

ボランティアへの思い

パラリンピックやアジアパラ大会に出場すると、多くのボランティアの方が大会を支えてくれています。

水泳の競技会場で、どの国の選手に対しても「がんばって」「あなたなら大丈夫」とボランティアの皆さんが明るく声をかけてくれたことで、私も気持ちが落ち着いたことを覚えています。

国内のジャパンパラや日本選手権では、高校の水泳部の皆さんがボランティアとしてサポートしてくれることが多いです。どの方も皆さん一生懸命で、全盲の私を誘導してくれたりと、ボランティアの皆さんにはいつも支えてくれることに感謝しています。

アスリートからの挑戦状

パラスポーツは、種目ごとに障がいクラス分けがあります。質問です。
「パラ水泳の視覚障がいのクラスは 4 つある」
〇か × か？

ボランティア登録　新システムの使い方

～ボランティア従事確定の確認と活動報告書の提出編～

前号では、マイページよりボランティアに応募する手順をご紹介しました。皆さん、マイページを覗いてみましたか。

今回は、ボランティアへ応募した後の**「従事確定の確認と活動報告書の提出まで」**の流れをご紹介します。活動報告書もサクサク簡単に提出が可能ですので、是非ご協力お願いします！

※本登録（マイページにログインできる状態）されないとボランティア案件のご応募ができません。お問い合わせは当事務局まで。
※マイページトップ画面左側：「マイページ利用マニュアル」にて、他の操作方法も掲載していますのであわせて、ご覧ください。

【従事確定を確認する】

マイページトップ画面：
事務局より従事確定の通知（メール）が来たら、マイページにログインし「応募案件」の中から応募した案件をチェック。
従事が確定している場合、ステータスの応募欄に「当選」と表示があります。

＜補足＞
応募者多数により抽選を行った場合、確定者のみに通知をしますが、抽選に外れた場合は、活動当日前であれば「落選」と表示があります。
※落選となった場合、実績一覧には履歴として残りませんのでご了承ください。

～応募した案件の詳細を確認し、いよいよボランティア活動に参加！～
～活動終了後、どんな活動をして・どのようなことを感じたのか活動報告書を提出しましょう！～

【活動報告書を提出する】

①　マイページトップ画面：
マイページにログインし、画面左上の「実績一覧」をクリック

②　実績一覧画面：
活動したボランティア案件の「アンケートに回答する」をクリック

③　実績一覧画面：
必要事項を記入し、ページ下「応募する」をクリックし、提出完了です！

④　実績一覧画面：活動報告書を提出完了すると「アンケートに回答済み」と表示されます

回答期間中であれば、同様の手順で活動報告書の内容修正が可能です。

招致スローガンが決定しました！

2030 年にオリンピック・パラリンピック冬季大会を札幌で開催することを目指して、大会の開催意義や価値を伝え、招致機運を高めることを目的に結成された「北海道・札幌 2030 オリンピック・パラリンピックプロモーション委員会」は、大会の招致スローガンを「世界が驚く、冬にしよう。」に決定しました。

1998 年長野オリンピックスキージャンプ団体金メダルの原田雅彦さんや学生などで 3 つの案を作成し、その中から皆さんに選んでいただくキャンペーンを行い、最も多くの方に選ばれた案が、スローガンとなりました。なんと、インターネットや郵送で 1 万 5 千件を超える応募がありました。ご協力ありがとうございました！

また、プロモーション委員会では、開催意義のポイントを表すものとして、次の 3 つから成る「大会コンセプト」も策定。招致スローガンと共に、招致機運の醸成に活用していきます！

大会コンセプト

「天然雪を守り、北海道・札幌から、世界に誇れる大会に。」
「私が自分らしく生きられるまちで、社会で、誰もが参加できる大会に。」
「北海道・札幌が挑戦する、私たちの新しい大会に。」

公式 HP はこちらから

ご協力ありがとうございました！

10 月 2 日、3 年ぶりに第 47 回札幌マラソンが開催され、当日は秋晴れのもと、約 110 名のスマサポのみなさんにボランティアにご協力いただきました。どうもありがとうございました。活動報告書より、皆さんからのお声をいくつかご紹介します。

●ボランティアの方々と久しぶりに会って今までの体験談を聞いたり、一緒に活動できた事でとても楽しく充実した時間でした。（給水ボランティア）

●安心してレースに打ち込めるよう、しっかりと丁寧にお預かりするよう心がけた。（手荷物預かりボランティア）

●やはりどの大会でもボランティアの方のおかげで大会は成り立つのだと改めて感じました。フルマラソン大会にも出ていますが、沿道からの声援ほど元気になるものはないため、時にボランティアをすることで両方の気持ちを学んでいます。（給水ボランティア）

また、スマイル・サポーターズ　藤本　慎一さんのインタビュー記事が 10 月 1 日の読売新聞に掲載されました！2017 年札幌冬季アジア大会での通訳や 2019 年のラグビーワールドカップ、地域のマラソン大会など、多くの活動に参加しスポーツ大会を支えていただいています。「マラソン大会では、給水所やコース付近で直線ランナーたちの熱気を感じられるのが醍醐味。」とのこと。いつも周りを引っ張りながら積極的に活動していただいています。

従事いただいたスマサポの皆さん、本当にお疲れ様でした！　今後も、みなさんのご協力よろしくお願いいたします！

今後のイベント予定

◇小学校スキー学習支援ボランティア　　2023 年 1 月中旬～ 2 月下旬実施　　12 月 12 日（月）募集締め切り

〈 アスリートからの挑戦状の答え 〉　答えは「×」です。
パラ水泳の視覚障がいのクラスは3つです。視覚障がいの重い順に、「11（全盲）」「12」「13」の数字でクラス分けされています。

さっぽろグローバルスポーツコミッション スマイル・サポーターズ事務局　spovol@sgsc.jp　FAX 011-200-0314　TEL 011-200-0905